

目標	国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を養い言語感覚を豊かにし、国語に対する認識を深め国語を尊重する態度を育てる。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ○話す能力、聞く能力、話し合う能力を身につけさせるとともに、考えを広げようとする態度を育てる。 ○構成を工夫して分かりやすく書く能力を身につけさせるとともに、文章を書いて考えを広げようとする態度を育てる。 ○表現の仕方に注意して読む能力、情報を集め効果的に活用する能力を身に付けさせるとともに読書を生活に役立てようとする態度を育てる。

学期	月	時数	単元(題材)	学習内容
一学期	4	1 5 1 1	世界はうつくしいと握手 評価しながら聞く 硬筆(効果的に書こう)	作者の思いを捉え、表現の特徴を生かして朗読する。作品の展開を踏まえて人物像を捉え、その生き方について考えを深める。自分の考えと比べ、表現に生かしたい点を意識して聞く。ノートを効果的に書くためのポイントを理解する。
		2 1 1 4	学びて時に之を習ふ―「論語」から 情報の信頼性を考えよう 熟語の読み方 文章の種類を選んで書こう	人間の生き方についての孔子の考え方を、自分たちと関連づけて考える。情報は編集されている点に留意して、情報を比較・検討する。重箱読み・湯桶読みを学び、様々な熟語の読み方を身につける。伝えたい内容を明確にし、適した文章の種類を選び、工夫して書く。
	6	1 3 1 3 1	作られた「物語」を超えて 説得力のある構成を考えよう すいかはいくつ必要? 実用的な文章を読もう 硬筆 短冊の中に配置を整え書こう。	論説の特性を踏まえて読み、文章の構成や論理の展開を評価する。多様な考えを持つ聞き手を説得できるように、根拠や話の構成を工夫する。文節・連文節の対応について理解する。情報を伝えるための工夫を知り、実用文を生活の中でどう生かすか考える。用紙の中に行書で美しく配置を考えて俳句を書く。
		4 1 1 2	俳句の可能性/俳句を味わう 和語・漢語・外来語 もっと「伝わる」表現をめざして 読書を楽しむ	内容や表現の仕方に着目して、俳句を評価しながら読み深める。和語・漢語・外来語の使い分けに注意し、語感を磨き語彙を豊かにする。言葉の時代による変遷を捉え、より「伝わる」言葉や表現を考える。様々な本の探し方を紹介し、新しい本との出会いを探す。
二学期	9	2 5 1 1 2	挨拶―原爆の写真によせて 故郷 推敲して論理の展開を整える 聞き上手になろう 慣用句・ことわざ・故事成語/造語力	詩に用いられている表現の効果を評価し、現代社会と重ねて考えを深める。作品を通して人間と社会との関わりについて考え、自分の意見をもつ。相手の人柄や価値観にも迫れるように、様々な角度から質問する。客観的な視点から、目的や意図に応じた表現になっているか推敲する。慣用句、ことわざなどの語彙を豊かにし、漢字の持つ造語力を理解する。
		2 1 4 4	人工知能との未来 人間と人工知能と創造性 多角的に分析して書こう 合意形成に向けて話し合おう	人間と人工知能との関りについて、内容の信頼性を吟味し批判的に読み、自分の考えをまとめる。判断や評価の根拠を明確にし、説得力のある論理の展開を工夫する。話し合いの目的を意識し、観点に沿って意見や提案を絞り込む。互いの意見の長所を生かして、より良い結論になるよう協力する。
	11	1 1 2 4 1	初恋 古今和歌集 仮名序 君待つと―万葉・古今・新古今 夏草―「おくのほそ道」から 古典名句・名言集	言葉の響きやリズムを味わいながら朗読する。古文の響きを味わい、「言葉」のもつ力について自分の考えをもつ。詠まれた状況や歴史的背景を理解し、和歌の世界に親しむ。文章に表れている作者のものの見方や感じ方について考える。古典作品の名句や名言に触れ、古典を親しみ世界を広げる。
		3 2 1 2	誰かの代わりに 情報を読み取って文章を書こう 「ない」の違いがわからない? 本は世界への扉	抽象的な概念を表す語句の文脈上の意味に注意しながら読む。グラフなどを踏まえ、情報を客観的に読み取り、論理的に表現する。「ない」の識別を代表とする紛らわしい語句について理解する。物語だけでなくノンフィクションの作品を読み、自分の世界を広げる。
三学期	1	3 1 3	毛筆(書き初めをしよう) 毛筆の鑑賞 温かいスープ	毛筆書写の学習の成果を生かし、書き初めを書く。互いの作品を鑑賞し、美しさを感じる配置や字形を学ぶ。国際社会における人と人との関係について、考えを深める。
		2 1 4	わたしを束ねないで 漢字のまとめ 学習を振り返ろう	詩の中の言葉や表現から作者の思いを捉え、自分の可能性について考える。中学校で学習した漢字の復習をする。三年間の国語の学びを振り返り、印象に残ったことを発表する。
	3	6	三年間の歩みを振り返ろう	三年間の中学校生活を振り返り、振り返ることの意味について考え、記録をつける価値について学ぶ。新たな進路への心構えを作る。

評価の観点の趣旨	【主な学習目標】	主な評価資料
○知識・技能：具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。		定期テスト、小テスト等
○思考力・判断力・表現力：目的や意図に応じた表現になっているかなどを確かめて、文章全体を整えることができる。		作文、スピーチ等 定期テスト、小テスト等
○主体的に学習に取り組む態度：言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。		提出物、授業課題等

目標	わが国の近代・現代の特色を世界の動きとの関連に着目して学習させる。
指導の重点	基礎・基本の定着を図りつつ、歴史の大きな流れの理解への指導を重視する。また資料の読み取りや発表を重視し、課題解決のために必要な思考力・判断力・表現力を育む。

	月	時数	単元（題材）	学習内容
1 学 期	4	16	新しい価値観の下で 近代国家への歩み 帝国主義と日本 アジアの強国の光と影	明治維新、富国強兵 文明開化 明治時代初期の外交、沖縄と北海道 自由民権運動、大日本帝国憲法の成立 条約改正、日清戦争 日露戦争、韓国併合 日本の産業の発達、社会問題の発生、明治時代の文化
	5	16	第一次世界大戦と民族 独立の動き 高まるデモクラシーの 意識	第一次世界大戦、ロシア革命、ベルサイユ条約 アジアの民族自決、護憲運動 大正デモクラシー、大衆文化
	6	16	軍国主義と日本の行方 アジアと太平洋に広がる 戦線	世界恐慌、ファシズムの台頭 満州事変、日中戦争 第二次世界大戦、太平洋戦争 戦局の悪化、終戦
	7	6	敗戦から立ち直る日本 世界の多極化と日本の 成長 これからの日本と世界	連合国軍の日本占領 戦後改革、日本国憲法の制定 冷戦 日本の独立、冷戦下での日本とアジア 高度経済成長、戦後の文化 冷戦の終結と地域紛争、バブル経済、 東日本大震災と国際貢献

評価の観点の趣旨【主な学習目標】	主な評価資料
① 【主体的に学習に取り組む態度】 社会的事象に関心をもち、意欲的に意見を発表したり、表現したりすることができる。	定期考査－②③
② 【思考・判断・表現】 近代・現代の社会の特色について自分の意見をまとめ、表現できる。	ワーク－①②③ ノート－①②③
③ 【知識・技能】 各項目の基礎的事項を理解し、知識として習得している。 地図や資料から歴史的事象の特色を読み取ることができる。	発言－①

令和5年度 年間指導計画 社会科（公民的分野） 3学年 小金井市立東中学校

目標	現代社会に関する「見方・考え方」の基礎を養い、社会の諸問題に着目させる。
指導の重点	日常生活との関連を重視しつつ、基礎・基本の定着を図る。発表・表現などの活動に加え、疑似体験を重視した授業を展開し、課題解決のために必要な思考力・判断力・表現力を育む。

	月	時数	単元（題材）	学習内容
2 学 期	8	8	現代社会と文化 現代社会の特色	情報化が進む現代、グローバル化が進む現代、少子高齢化が進む現代 生活に息づく文化、日本の伝統と文化
	9	15	私たちの生活と文化 現代社会をとらえる枠組み 日本国憲法	社会的存在として生きる私たち 効率と公正、私たちときまり 民主主義と立憲主義、人権保障と法の支配、日本国憲法の成立、国民主権、日本の平和主義
	10	15	民主主義と日本国憲法 基本的人権の尊重	個人の尊重と憲法上の権利、自由権、平等権と差別されない権利、日本社会の差別の現実、社会権、政治に参加する権利と人権を守るための権利、これからの人権を考える 権力の分立、憲法の保障・改正と私たち
	11	12	法の支配を支えるしくみ 民主政治 民主政治と私たち 国の政治のしくみ 地方自治と私たち	国民の願いを実現するために、世論とマスメディア、政党の役割、選挙制度とその課題 国会の役割としくみ、国会の現状と課題、内閣の役割としくみ、行政の役割と課題、私たちの生活と裁判、人権を守る裁判とその課題 地方自治と地方公共団体、地方公共団体のしくみと政治参加、地方財政の現状と課題、私たちと政治参加
	12	12	市場経済 私たちの生活と経済 消費者と経済 企業と経済 これからの日本経済 財政	経済活動とお金の役割、お金の使い方と経済の考え方、価格の働きと経済 家計の収入と支出、消費生活と流通の関わり、消費者問題と政府の取り組み 私たちの生活と企業、企業活動のしくみ、金融のしくみと働き、企業競争の役割、働くことの意義と労働者の権利、労働環境の変化と私たち、企業の社会的責任 景気の変動とその影響、日本銀行と金融政策、グローバル化と日本経済、これからの日本の経済と私たち 私たちの生活と財政、国の支出と収入、社会資本の役割と環境への取り組み、社会保障と私たちの生活、これからの日本の財政
3 学 期	1	14	国際社会	国家と国際社会、領土をめぐる取り組み、国際連合の働きとしくみ、現代における紛争、兵器の脅威と軍縮への努力、グローバル化が進む国際社会、国際社会における日本の役割
	2		紛争のない世界へ	
	3	10	貧困解消と環境保全	貧困問題とその解消、地球規模で広がる環境問題、資源・エネルギー問題、国際社会のよりよい発展 持続可能な社会を目指して、レポート作成

評価の観点の趣旨【主な学習目標】		主な評価資料
①	【主体的に学習に取り組む態度】社会的事象に関心をもち、意欲的に意見を発表できる。	定期考査-②③
②	【思考・判断・表現】現代の社会的事象から課題を見いだし考察し、自分の意見をまとめ、表現できる。	ワーク-①②③ ノート-①②③
③	【知識・技能】各項目の基礎的事項を理解し、知識として習得している。 現代の社会的事象に関する資料を収集し、選択した情報を読み取ることができる。	発言-①

令和5年度 年間指導計画 数学科 3年生

目標	数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深め、数学的な表現や処理の仕方を習得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感し、それらを活用して考えたり判断したりしようとする態度を育てる。
指導の重点	(1) 数の平方根について理解し、数の概念についての理解を深める。また、目的に応じて計算したり式を変形したりする能力を伸ばすとともに、二次方程式について理解し用いる能力を培う。 (2) 図形の相似、円周角と中心角の関係や三平方の定理について、観察、操作や実験などの活動を通して理解し、それらを図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を伸ばす。 (3) 具体的な事象を調べることを通して、 $y = aX^2$ について理解するとともに、関数関係を見だし、表現し考察する能力を伸ばす。 (4) 母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力を培う。

月	学期	章	時数	節	
4	1 学期 (4 8 時間)	1章 文字式を使って説明しよう [多項式] 19時間	8	〈とびら〉 一番早くゴールするのは？ 1節 多項式の計算	
5			6	2節 因数分解	
			4	3節 式の計算の利用	
			1	章の問題A	
6			—	章の問題B	
		2章 数の世界をさらにひろげよう [平方根] 16時間	6	〈とびら〉 面積が 2cm^2 の正方形は？ 1節 平方根	
			8	2節 根号をふくむ式の計算	
	1		3節 平方根の利用		
7		3章 方程式を利用して問題を解決しよう [2次方程式] 15時間	1	章の問題A	
			—	章の問題B	
9	2 学期 (5 6 時間)	4章 関数の世界をひろげよう [関数 $y = ax^2$] 17時間	10	〈とびら〉 ロープで囲んだときの面積は？ 1節 2次方程式とその解き方	
			4	2節 2次方程式の利用	
			1	章の問題A	
			—	章の問題B	
		5章 形に着目して図形の性質を調べよう [相似な図形] 23時間	9	〈とびら〉 どのように拡大されるのかな？ 1節 相似な図形	
			8	2節 平行線と比	
			5	3節 相似な図形の面積と体積	
11				1	章の問題A
				—	章の問題B
		6章 円の性質を見つけて証明しよう [円] 10時間	6	〈とびら〉 どこから撮ったのかな？ 1節 円周角の定理	
	3		2節 円周角の定理の利用		
	1		章の問題A		
12			—	章の問題B	
	7章 三平方の定理を活用しよう [三平方の定理] 13時間	4	〈とびら〉 3つの正方形の関係は？ 1節 三平方の定理		
		8	2節 三平方の定理の利用		
		1	章の問題A		
		—	章の問題B		
1	3 学期 (3 6 時間)	8章 集団全体の傾向を推測しよう [標本調査] 6時間	5	〈とびら〉 身のまわりで、どんな調査が行われている？ 1節 標本調査	
			1	章の問題A	
2			—	章の問題B	
		予備時間	21		
3		数学の自由研究	—	・パスカルの三角形【発展】 ・瞬間の速さ【発展】 ・容積を最大にするには？【発展】 ・黄金比 p. 235 ★他教科関連(美術) ・伊能忠敬の業績を知ろう ・円周角を動かすと？【発展】 ・三平方の定理のいろいろな証明	
合計				140	

目 標	自然の事物・現象に進んでかかわり、目的意識をもって観察、実験などを行い、科学的に探究する能力の基礎と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め、科学的な見方や考え方を養う。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・実験結果に基づき表やグラフを作成し、レポートを作成発表する。またモデルなどの活用により思考力や表現力を養う。 ・科学技術が身近な生活に活かされていることと結びつけ、より理解を深めるとともに科学的な考え方を生活に活かせるように指導する。このため、ものづくりや生活に基づいた課題提示を行う。 ・生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度を育成する。 ・観測しにくい現象などをコンピュータやプロジェクタなどを用いてシミュレーションやイメージ画像として提示するなど、ICT機器を活用して生徒の思考と理解を支援する。 ・計算や化学反応式などつまずきやすい課題を、家庭で反復練習させるように支援し、小テストなどによって定着を図る。

学期	月	時数	単 元 (題 材)	学 習 内 容 数字は予定時数
一 学 期	4	11	物質：化学変化とイオン 1章 水溶液とイオン (9) 2章 電池とイオン (7) 3章 酸・アルカリと塩 (10) 力だめし (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・水溶液にすると電流が流れる物質 ・電解質の水溶液に電流が流れたときの変化 ・電気を帯びた粒子の正体 ・金属のイオンへのなりやすさ ・電池のしくみ ・日常生活と電池 ・酸性ルカリ性の水溶液の性質 ・酸性やアルカリ性の性質を決めているもの ・酸性・アルカリ性の強さ ・酸とアルカリを混ぜたときの変化 ・イオンで考える中和
	5	16		<ul style="list-style-type: none"> ・生物のふえ方・細胞のふえ方 ・親から子への特徴の伝わり方・遺伝のしくみ・遺伝子の本体 ・生物の共通性と多様性・進化の証拠・生物の移り変わりと進化
	6	13	生命：生命の連続性 1章 生物のふえ方と成長 (9) 2章 遺伝の規則性と遺伝子 (6) 3章 生物の種類の多様性と進化 (5) 力だめし (1) 予備 (2)	
二 学 期	7	8		
	9	2		
	9	12	エネルギー：運動とエネルギー 1章 力の合成と分解 (8) 2章 物体の運動 (10) 3章 仕事とエネルギー (8) 4章 多様なエネルギーとその移り変わり (3) 5章 エネルギー資源とその利用 (4) 力だめし (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・水中のはたらく力 ・力の合成 ・力の分解 ・運動の表し方 ・水平面上での物体の運動 ・斜面上の物体の運動 ・物体間での力の及ぼし合い ・仕事 ・エネルギー ・エネルギーの変換と保存 ・生活を支えるエネルギー ・エネルギー利用上の課題
	10	16		
	11	8		
三 学 期	11	8	地球：宇宙を観る 1章 地球から宇宙へ (6) 2章 太陽と構成の動き (8) 3章 月と近世の動きと見え方 (5) 力だめし (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・地球・月・太陽 ・太陽系 ・宇宙の広がり ・太陽の動き ・星座の動き ・月の動きと見え方 ・金星の動きと見え方 ・
	12	10		
	1	4		
	1	8	環境：自然と人間 1章 自然界のつり合い (5) 2章 さまざまな物質の利用と人間 (5) 3章 科学技術の発展 (3)	<ul style="list-style-type: none"> ・生物どうしのつながり ・生態系における生物の数量的関係 ・生物の遺骸のゆくえ ・生物の活動を通じた物質の循環 ・天然の物質と人工の物質
	2	15		

期	3	8	4章 人間と環境 (8) 5章 持続可能な社会をめざして (4) 力だめし (1) 1	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチック ・科学技術の発展の歴史 ・科学技術の利用と暮らし ・身近な自然環境の調査 ・自然が人間の生活の及ぼす影響 ・人間の活動と自然環境
---	---	---	---	---

評価の観点の趣旨 【主な学習目標】	主な評価資料
<p>【知識・技能】 自然事象の基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 自然事象の規則性などを見出し表現しているなど、科学的に探究している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 自然事物現象に進んで関わり、見通しを持ったり、振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○知識・技能 授業態度、レポート・ワークシート・小テスト・定期テストなどで評価する。 ○思考・判断・表現 レポート・ワークシート・小テスト・定期テストなどで判断する。 ○主体的に取り組む学習他愛度 授業態度・自己評価・レポート・ワークシートなどで判断する。

目 標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーション活動を図る資質・能力の育成を目指す。
指導の重点	第2学年までの学習を基礎として、より一層活発に言語活動を行いスピーチや会話のやり取りなどにつなげていく。既習の学習内容を繰り返し指導し定着を図ることで、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことの力の向上をはかる。

学期	月	時数	単 元 (題 材)	学 習 内 容
一 学 期	4	10	Starter LESSON 1 Stand by me	○曲を紹介する記事を読む。 ○現在完了進行形を理解し、使う。 ○音楽についてのブログを読み、要点を把握する。 ○世界の中学生に聞いてほしい曲とその理由を紹介する。 ●避難訓練のアナウンスを聞き、必要な情報を聞き取る。 ●おすすめの場所について対話する。
	5	16	●Take action Listen 1 ●Take action Talk 1	
	6	12	LESSON 2 Language in India ●Take action Listen 2 ●take action Talk 2	○受動態を理解し、使う。 ○インドの言語についてのコラムを読み概要を把握する。 ●旅行の行先についての話し合いを聞き要点を理解し、理解した内容を基に自分の考えを伝える。 ●修学旅行の自由行動や遠足の行先について話し合う。
二 学 期	7	12	LESSON 3 The story of Sadako Get plus 1	○現在分詞、過去分詞を使う後置修飾の文を学習する。 ○広島の前爆を経験した人の物語を読み、概要を理解し、理解した内容を基に自分の考えを書く。 ○be glad to ~の表現を学ぶ。
	8	14	●Take action Listen 3 ●Take action Talk 3 LESSON 4 The world's Manga & Anime	●ボイスメッセージを聞いて、必要な情報を理解する。 ●自分の好きなスポーツ等について話し合う。 ○関係代名詞（主格を）と接触節を理解し、使う。 ○漫画とアニメの記事を読み、その概要を把握する。
	9		●Take action Listen 4 ●Take action Talk 4 Reading for fun 1 LESSON 5 I Have a Dream ●Take action Listen 5 ●Take action Talk 5	●ラジオのニュースを聞き、話の内容を聞き取る。 ●困っている海外からの旅行者に道案内する。 ○猫とかもめの物語を読み、概要を理解する。 ○関係代名詞（目的格）と接触節を理解し、使う。 ○歴史上の人物についての記事を読み、概要を理解する。 ●落とし物の問い合わせを聞き、話し手の考えを聞く。 ●サンドイッチショップで店員と会話する。
	10	18	●Take action Listen 4 ●Take action Talk 4 Reading for fun 1 LESSON 5 I Have a Dream ●Take action Listen 5 ●Take action Talk 5	
11	15	●Take action Listen 5 ●Take action Talk 5		
三 学 期	12	13	LESSON 6 Imagine to Act ●Take action Listen 6 ●Take action Talk 6 GetPlus 2	○仮定法過去の文を理解し、使う。 ●スピーチを聞き、話し手が伝えたいことを聞き取る。 ●感謝の気持ちの伝え方を話し合う。 ○If I were you ~の表現を学ぶ。
	1	12	LESSON 7 For our Future Get Plus 3	○関係疑問文を理解し、使う。 ○help + A + 動詞の原形 の文を理解し、使う。 ○want + A + to ~の文を理解し、使う。
	2	13	Project 3 Reading for Fun 2	○地域の人の意見を読み、土地の活用について話し合う。 ○ある若い夫婦についての物語を読み、概要を理解する。
	3	5	Reading for Fun 3	○バイオミメティクスの説明文を読み、概要を理解する。

評価の観点の趣旨	【主な学習目標】	主な評価資料
① 【知識・技能】 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働き等を理解すると共にこれらの知識を聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につける様にする。		① 定期考査、単元テスト、パフォーマンステスト、発表、会話、英作文など
② 【思考力・判断力・表現力等】 コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。		② 定期考査、発表、会話、英作文など
③ 【主体的に学習に取り組む態度】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。		③ 言語活動への取組

令和5年度 年間指導計画 音楽科 3年生

目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした曲にふさわしい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付ける。 ・ 音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。 ・ 主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。
指導の重点	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌唱では、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う活動を重視する。歌詞の内容や作詞者・作曲者、使われている楽語や記号、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりなどを理解し、曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することを目指す。 ・ 器楽、創作では、楽器の音色や響きと奏法との関わりや、音の重なり方、反復、変化、対照などの構造上の特徴を理解し、創意工夫した表現を目指す。 ・ 鑑賞では、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解し、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割、音楽表現の共通性や固有性などについて考え、様々な視点で楽曲を捉えられることを目指す。

学期	月	時数	単 元 (題 材)	学 習 内 容
一 学 期	4	3	情景を思い浮かべながら、言葉を大切に歌おう ・ 花 ・ 花の街	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歌詞の内容や旋律と強弱との関わり、詩にこめられた思いが旋律にどのように生かされているかの理解 ・ 日本語の響きを大切に歌唱表現 ・ 曲にふさわしい歌唱表現の工夫
	5	4	アルトリコーダーに親しもう ・ 聖者の行進 ・ オーラリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ アルトリコーダーの基本的な奏法 ・ 豊かな音色や響きを生かした独奏や合奏の表現の工夫
	6	3	思いをこめて合唱しよう (合唱コンクールに向けて)・ ・ 学年課題曲 ・ 各クラス自由曲 ・ 指揮法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作詞者や作曲者、楽語や記号、曲の構成の理解 ・ 歌詞の意味や曲の背景にある情景や作者の心情、自己のイメージや感情をふくらませた歌唱表現 ・ 指揮の基本的な表現方法
	7	3		
二 学 期	9	3	楽器の音色に親しみながら、オーケストラの響きを味わおう ・ ボレロ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽曲の特徴の理解 ・ 音色や強弱の変化を感じ取る
	10	4		
	11	2		
	12	2		
三 学 期	1	5	ギターの響き ・ マリーゴールド	<ul style="list-style-type: none"> ・ ギターの基本的な奏法 ・ ギターの音色や響きを生かした独奏や合奏の表現の工夫
	2	5	心通う合唱 (卒業式に向けて) ・ 大地讃頌 ・ 卒業式歌	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作詞者や作曲者、楽語や記号、曲の構成の理解 ・ 創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能
	3			

評価の観点の趣旨	【主な学習目標】	主な評価資料
<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 作詞者や作曲者、楽語や記号、曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを理解している。 ・ 創意工夫を生かした表現をするために必要な歌唱の技能や、楽器で表現したり曲を創作したりする基礎的な技能が身に付いている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術などと関わらせながら、どのように表現するか思いや意図をもったり、音楽のよさや美しさを味わって聴いたりしている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽活動の楽しさを体験することを通して、主体的・協働的に粘り強く学習活動に取り組もうとしている。 	<p>【知識・技能】</p> <p>実技試験、定期考査</p> <p>【思考・判断・表現】</p> <p>鑑賞文、定期考査、実技試験</p> <p>【主体的に取り組む態度】</p> <p>授業態度、各種提出物の内容、実技試験</p>	

令和5年度 年間指導計画家庭科 第3学年

目標		衣食住などに関する実践的・体験的な学習活動を通して、生活の自立に必要な基礎的・基本的な知識及び技術を取得するとともに、家庭の機能について理解を深め、これからの生活を展望して、課題を持って生活をよりよくしようとする態度を育てる。	
指導の重点		○生活に必要な基礎的・基本的な知識や技術を習得させる。 ○学んだことを定着させ、日常生活に生かすことができるようにする。 ○生活と技術とのかかわりについて理解できるようにする。	
時数	項目	単元 (題材)	学習内容
1	A 1	幼児の 発達	○自分を知り保育の必要性を知る
2	A 2		○幼児のからだを調べよう
3			
4			○幼児のこころを調べよう
5			
6			
7			○幼児の生活習慣について調べよう
8			
9			○幼児の遊びについて調べよう
10			
11	A 2	幼児の おもちゃ づくり	○幼児のおもちゃを作ろう
12	A 4		
13			
14			
15			
16	A 1	幼児の 施設・権利 補食	○家庭生活を支える施設・サービス
17	A 2		○幼児の特徴を知り、補食を工夫しよう
18	A 4		○おやつを作ろう
評価の観点の趣旨【主な学習目標】		主な評価資料	
知識・技能		テスト・ノート・観察・実技作品	
思考・判断表現		テスト・ノート・観察・実技作品・絵コンテ・進捗表	
主体的に学習に取り組む態度		テスト・ノート	

月	資料名	内容項目	ねらい
4	1 道徳の授業を始めよう!	A(1)	一年間の道徳の学びの見直しを持たせ、これからの学びを広げたり、深めたりしていこうとする実践意欲と態度を育てる。
	2 礼儀正しさととは	B(7)	柔道・大野将平選手のオリンピックでのエピソードを読むことを通して、礼儀の意味を考えさせ、礼儀正しい行動を取ろうとする実践意欲と態度を育てる。
	3 背番号10	B(6)	自分と周りの人々がどのような思いで関わっているのかを考えさせ、思いやりや感謝の念をもって他者に向き合おうとする実践意欲や態度を育てる。
5	4 二通の手紙	C(10)	規則より心情を優先させたために起こったトラブルを描いた物語を通して、規則は何のためにあるのかを考えさせ、規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。
	5 あの日 生まれた命	D(19)	東日本大震災の被災者への支援プロジェクトを巡る実話を通して、命を大切にするとはどういうことかを考えさせ、自他の生命を尊ぶ心情を育てる。
	6 三年目の「ごめんね」	A(1)	自分の行動に責任をもつとはどういうことかを考えさせ、自主的、自律的に、責任ある行動をしていこうとする判断力や心情を育てる。
6	7 小さな出来事	C(11)	誰に対しても公平に接するためにはどんな考え方が必要か考えさせ、公正、公平な社会を築いていこうとする実践意欲と態度を育てる。
	8 「リクエスト食」を支える	C(13)	「働く」ことの意味について考えさせ、他社や社会に貢献しながら自らの生き方を充実させようとする心情を育てる。
	9 サグラダ・ファミリア—受け継がれていく思い	D(21)	時を超えてつながる思いを見つめさせ、人間の生の有限性を超えて永遠に続いていくものへの感動や、畏敬の念を深める。
	10 鉄腕アトムをつくりたい —人工知能研究は人間探求	A(5)	知的好奇心をもって真理を探究することのおもしろさと可能性について考えさせ、積極的に学び、工夫して新しいものを創造していこうとする実践意欲と態度を育てる。
7	11 がんばれ おまえ	A(3)	体面を繕うあまり、内心に不安を抱える生徒を描いた物語を通して、「自分」について考えさせ、自分の個性を見つめ、伸ばしていこうとする判断力と心情を育てる。
	12 私がピンク色のキャップをかぶるわけ	B(8)	水泳の全国大会を目指す生徒とそのライバルとの交流を描いた生徒作品を通して、友達の存在について考えさせ、深い友情や信頼関係を築いていこうとする心情を育てる。
	13 ソーシャル・ビュー —見えない人と楽しむ美術鑑賞	B(9)	違う個性があることによって生まれてくる豊かさやおもしろさについて考え、人間が相互に個性や立場を尊重しながらよりよく共生していこうとする実践意欲と態度を育てる。
9	14 命の選択	D(19)	命について多面的・多角的に考えさせ、生命を尊ぶ心情を育てる。
	15 一票を投じることの意味	C(12)	よりよい社会を実現するために大切なことについて考えさせ、社会や公共の問題に目を向け参画していこうとする実践意欲と態度を育てる。
	16 闇の中の炎	C(10)	法やきまりを守ろうとする心について考えさせ、規則を守って行動しようとする実践意欲と態度を育てる。
10	17 ぼくの物語 あなたの物語	C(11)	差別や偏見のない社会を築くために大切な心について考えさせ、公正、公平で、社会正義に基づいた行動を取っていこうとする判断力と心情を育てる。
	18 私の再出発	A(4)	目標をもって学び、困難を乗り越えて、自分を高める喜びを実感して生きていこうとする実践意欲と態度を育てる。
	19 足袋の季節	D(22)	自分の弱さや醜さを見つめてそれを乗り越えることの大切さについて考えさせ、誠実に生きようとする判断力と心情を育てる。
11	20 障子あかり	C(17)	日本の文化を知り、継承していくことの大切さについて考えさせ、伝統と文化を尊重していこうとする実践意欲と態度を育てる。
	21 家族って? 家庭って?	C(14)	家庭での自分の役割について考えを深め、家族の一員としての自覚をもって、より充実した家庭生活を築こうとする心情を養う。
	22 海とストロー	D(20)	人間と自然との関わりについて考えを深め、進んで自然環境を大切にしようとする実践意欲と態度を育てる。
	23 好いとっちゃん、博多	C(16)	郷土と自分との関わりについて考えさせ、郷土に対する認識を深め、郷土を愛し、その発展に努めようとする心情を育てる。
12	24 希望の義足	C(18)	世界で日本人として行動するのに大切なことは何かを考えさせ、国際理解や国際貢献に携わろうとする実践意欲や態度を育てる。
	25 『落葉』—菱田春草	A(4)	菱田春草の生涯を描いた文章を通して、信念や意志について考えさせ、逆境にあっても希望や強い意志をもって生きていこうとする心情を育てる。
	26 小さいこと	A(2)	自らの生活を振り返り、小さなことを継続していくことの尊さを考え、よい生活習慣を続けていこうとする実践意欲と態度を育てる。
1	27 恩讐の彼方に	B(9)	「寛容の心」とはどんな心なのかを考えさせ、他者に対して寛容な心を持ち、理解し合おうとする心情を育てる。
	28 巢立ちの歌が聞こえる	C(15)	卒業式の前に自分たちの学校を意識し、よい校風を作り、継承していくために大切なことは何かを考えさせ、学校生活や集団生活を充実させていこうとする実践意欲と態度を育てる。
	29 先人の言葉—論語	A(3)	「論語」の7つの章句を読むことを通して、自分を見つめ、輝かせることについて具体的に考えさせ、向上心を持ち、個性を伸ばしていこうとする実践意欲と態度を育てる。
2	30 命と向き合う	D(19)	生命誌研究者の中村桂子さんによる「命」に関する文章を読み、話し合う活動を通して、命の尊さについて考えさせ、生命を尊ぶ心情を育てる。
	31 道徳の学びを振り返ろう	B(8)	一年間道徳で学んだことを振り返り、これからの自分の生き方について考えを深め、学んだことを生かしていこうとする実践意欲と態度を育てる。
	32 出会ひの輝き	B(6)	人と人とのつながりについて考えさせ、思いやりや感謝の気持ちをもって生きていこうとする心情を育てる。
3	33 アイツとオレ	B(9)	対照的な性格の二人の生徒の対話を描いた漫画を通して、人とわかり合うことはなぜ必要なのかを考えさせ、他者と相互に理解し合い、高め合おうとする判断力と心情を育てる。
	34 「サッカー」と「働くこと」	C(13)	働くことの意味を理解し、将来の生き方について考えを深め、働くことを通じて社会に貢献しようとする実践意欲と態度を育てる。
	35 手品師	A(1)	「誠実」について考えさせ、自主性や自律性を持ち、自由と責任を引き受けて生きていこうとする判断力や心情を育てる。